

《 I 活力にあふれた躍動する産業のまち 》

基本目標	達成度	重要度	H13-19 までの実績 執行額計	担当部署	頁
基本計画					
基本計画【細項目】					
施策の内容					
施策の内容【細項目】					
施策の内容【細々項目】					
I 活力にあふれた躍動する産業のまち	4.12		11,651,298		22
I-1 豊かな自然を生かす産業づくり	4.12		10,585,934		22
(1) 農業	4.20		9,954,503		22
1) 農業経営	4.25		525,210		22
① 農業構造					22
ア 計画的な土地利用を進め、優良農地の集团的確保に努めます	1	A	—	農政課	22
イ 農業経営体の法人化を進めます	2	B	—	農政課	22
ウ 農業労働力を確保する支援体制を整備します	5	A	—	農政課	22
エ 女性の経営参加を支援します	2	A	—	農政課	23
オ 新規就農者への支援と就農希望者の受け入れ体制を整備します	5	A	—	農政課	23
カ 多様な経営形態が展開できる農業をめざします	1	A	—	農政課	23
キ 各種情報媒体を活用した情報ネットワークの整備を進めます	5	A	—	農政課	23
ク 農業団体組織の強化を支援します	5	C	20,000	農政課	24
② 農家対策・後継者育成					24
ア 認定農業者制度の積極的な活用により担い手農家の育成を図ります	5	A	7,913	農政課	24
イ 各種研修会の開催等を通じ、後継者の育成・確保に努めます	5	A	23,469	農政課	24
ウ 後継者、異業種の若者たちの交流、研修の場づくりを進めます	4	B	13,217	農業委員会	24
エ 各種資金制度等を活用して、農家個々の既往債務の解消に努めます	5	A	170,653	農政課	25
※ その他	×	A	19,500	農政課	25
③ 経営近代化・技術開発					25
ア 自然にやさしいクリーンな農業を推進し、安全で良質な農産物づくりに努めます	5	A	—	農政課	25
イ 新たな農業技術等の積極的な活用を図るとともに、関係機関との連携、試験センターの活用による新たな高収益作物の導入を進めます	5	B	40,650	農政課	26
ウ 農業気象情報等きめ細かな営農・経営情報の提供に努めます	5	A	36,291	農政課	26
エ 家畜飼養環境の整備を図るとともに、伝染性疾病等のまん延を防ぐための防疫体制を強化します	4	A	25,959	農政課	26
④ 農業団体・営農指導					27
ア 農業機械・施設利用集団の再編整備を進め、生産コストの軽減と効率化を図ります	5	A	56,656	農政課	27
イ 農作業受委託、クリーン農業推進グループ等の育成に努めます	5	A	—	農政課	27
ウ 各関係機関で組織・運営している営農対策協議会を中心として営農・経営指導に努めます	5	A	28,960	農政課	27
※ その他	×	A	17,000	農政課	27
⑤ 産地・流通対策					28
ア 消費者ニーズに合わせた農産物づくりと生産の団地化を進めます	5	A	—	農政課	28
イ 農産物集出荷施設の整備拡充と広域的利用、出荷体制の確立を支援します	5	A	—	農政課	28
ウ 物産展の開催、雑誌、インターネット等各種情報媒体を通じて農産物のPRを進めるとともに、十勝ブランドの確立をめざします	5	A	47,135	農政課	28
エ 農産物の鮮度保持と流通コストの軽減に対する試験・研究を関係機関に働きかけします	4	A	—	農政課	29
⑥ 農産加工・観光農業					29
ア 産官学の連携による研究を進め、農産物の高付加価値化に努めます	5	A	17,807	農政課	29
イ 農業そのものを貴重な観光資源として捉え、観光産業との結び付きの強化と農業者の参入を支援します	3	A	—	農政課	29
⑦ 地域間交流・情報発信					30
ア 農業の持つ教育力を共有するため、農業体験希望者、実習生の受け入れと受け入れ組織の整備を図ります	5	B	—	農政課	30
イ 地域間での物産展開催等を通して、人、モノ、情報が相互に行き交う環境づくりに努めます	5	A	—	農政課	30
ウ ホームページの開設をはじめ各情報媒体を活用し、全国に向けて本町農業の紹介に努めます	3	A	—	農政課	30
2) 農業基盤の整備	4.05		9,193,949		31
① 土地基盤の整備					31
ア 幹線・支線排水路の整備とその機能維持に努めます	5	A	218,842	土地改良課	31

基本目標	達成度	重要度	H13-19 までの実績 執行額計	担当部署	頁
基本計画					
基本計画【細項目】					
施策の内容					
施策の内容【細項目】					
施策の内容【細々項目】					
イ 生産性の向上と農作業の効率化を図るため、暗渠排水、土地改良、層厚調整、土壌改良、石礫除去等を総合的に実施します	5	A	426,327	土地改良課	31
		A	4,233,739	農政課	32
ウ 各種事業の導入により、多目的営農用水の確保に努めます	5	A	319,572	土地改良課	32
エ 道路網の整備と維持管理に努めます	5	A	3,928,420	土地改良課	32
②農地保全と地力の向上					33
ア 優良農地の確保を図り、担い手に農地の集積を図るため、農地保有合理化事業をはじめ農地流動化の各種制度の導入を進めます	5	A	—	農業委員会	33
イ 農地売買における諸税の軽減、農地の遊休化を防ぐため、超長期の農地保有合理化事業等の創設を要請します	5	A	—	農業委員会	33
ウ 農地活用を図るため、隣接市町村との広域的農用地利用集積の体制を確立します	1	C	—	農業委員会	33
エ 堆きゅう肥とほ場残渣物との交換のシステム化、畜産農家と耕種農家の所有農地の交換耕作、緑肥作物の導入等により地力の維持向上に努めます	3	B	64,844	農政課	34
オ 農家個々がほ場管理を容易にするために、農業情報システムの充実に努めます	5	A	—	農政課	34
カ 土壌の飛散防止、農産物を風害から守るため、防風林の機能維持向上を図ります	1.5	B	2,205	農政課	34
		B	—	土地改良課	34
キ 大規模畑作の経営全体を単位とした経営安定措置の導入を要請し、適正な輪作体系の確立をめざします	4	A	—	農政課	35
3)農村整備	4.21		235,344		35
①農村環境整備					35
ア 各種事業の導入により上下水道の整備を推進します	5	A	—	土地改良課	35
		A	—	上下水道課	35
イ 屋根付き堆肥盤の整備による家畜ふん尿及び農業用廃プラスチックの適正処理、管理、再利用を進めます	5	B	177,144	農政課	35
		B	42,822	土地改良課	36
ウ 廃屋の撤去、使用不能な農業機械等の搬出を促し、農家住宅周辺の環境美化を啓発していきます	5	B	14,350	農政課	36
エ 本町の農村景観を形成している耕地防風林の保全、畑作における輪作体系の維持を図るとともに、景観緑肥の導入を進めます	2.5	A	1,028	農政課	36
		B	—	土地改良課	36
オ 化学肥料、農薬等の使用の減量化を図り、環境に負荷を与えない農業をめざします	5	A	—	農政課	37
②集落の再編					37
ア 農事組合（行政区）の再編整備を進め、農村コミュニティの高揚を図ります	5	C	—	農政課	37
イ 高齢化の著しい農村部において、特に農繁期における介護支援のあり方について検討します	2	B	—	農政課	37
2) 林業	3.83		631,431		38
1) 林業の振興	3.33		494,221		38
ア 低齢級人工林の除間伐等を促進するとともに、天然性低質粗悪林の改良に努めます	5	A	171,869	農政課	38
イ 作業の効率化、コスト軽減のため、高能率機械の導入を促進します	1	B	8,000	農政課	38
ウ 多様な樹種の植栽により、健全で活力ある森林の造成に努めます	4	A	309,069	農政課	38
エ 間伐材等の用途拡大のため、産官学の連携による新たな需要の掘り起こしを進めます	1	B	—	農政課	39
オ 林業労働力の確保と、林業の担い手としての林業組合の組織強化を支援します	5	A	700	農政課	39
カ 林野火災から森林を守るため、啓発と防火体制の整備を進めます	4	B	4,583	農政課	39
2) 森林の活用	4.00		120,068		40
ア 森林資源の保全を図るとともに、都市生活者の憩いの場としての活用を図ります	5	B	117,116	農政課	40
イ 保安林の機能維持に努めるとともに、市街地近郊の保安林については、町民の憩いの場、緑の大切さの啓発の場として活用します	5	A	2,952	農政課	40
ウ 野生鳥獣の生息保護のため、鳥獣保護区の継続設定を行います	5	A	—	農政課	40
エ 森林愛護の自主グループの育成に努めます	1	C	—	農政課	40
3) 林道の整備	5.00		17,142		41
ア 造林等施策計画に合わせ、基幹的林道の整備を進めます	5	A	—	農政課	41
イ 幹・支線林道網の適正な維持管理に努めます	5	A	17,142	農政課	41

基本目標	達成度	重要度	H13-19 までの実績 執行額計	担当部署	頁
基本計画					
基本計画【細項目】					
施策の内容					
施策の内容【細項目】					
施策の内容【細々項目】					
I-2 魅力ある躍動感あふれた産業づくり	4.12		1,065,364		41
(1) 商業	4.80		318,489		41
1) 商業の育成	4.75		247,039		41
① 組織の充実強化					41
ア 活力ある商業活動を図るため、商工会をはじめとする組織の活動を支援します	5	A	184,691	商工観光課	41
② 事業者の自立的経営に対する支援					42
ア 事業者自らの発想による商業振興策の創出と実践を支援します	4	A	60,473	商工観光課	42
③ 人材育成					42
ア 消費者ニーズを先取り、魅力ある商店街づくりをリードする人材を育成するため研修会等への支援をします	5	A	—	商工観光課	42
④ イベントの開催					42
ア 商店街の振興につながるイベントを支援します	5	A	1,875	商工観光課	42
2) 商店街の基盤整備	5.00		71,450		43
ア 町並みにあわせた商業環境の整備を進め、魅力ある商店街の形成を図ります	5	A	71,450	商工観光課	43
(2) 工業	3.00		224,112		43
1) 工業の育成	2.33				43
ア 経営情報の受け皿となる組織づくりを進めます	5	A	—	商工観光課	43
イ 異業種間交流を図り、新しい感覚を持った人材の育成に努めます	1	B	—	商工観光課	43
ウ 地域資源の見直しと活用の方策を検討します	1	B	—	商工観光課	44
2) 企業誘致	5.00		224,112		44
ア 工業立地促進条例に基づく優遇、奨励措置を活用した誘致をするとともに、人脈や情報を通して、企業の誘致に努め、雇用の場の創出を図ります	5	A	224,112	商工観光課	44
(3) 観光	3.60		459,260		44
1) 観光基盤の整備	3.25		60,028		44
① 温泉資源の安定確保					44
ア 温泉資源の安定確保のため、集中管理団体の事業を支援します	5	A	25,048	商工観光課	44
② 温泉街の基盤整備					45
ア 周辺環境と調和する十勝川温泉市街の基盤整備を進めます	2	A	34,980	商工観光課	45
③ 観光資源の発掘・整備					45
ア 自然環境を生かした観光地の整備を図ります	3	A	—	商工観光課	45
イ 参加体験型観光を進めます	3	A	—	商工観光課	45
その他					46
※ その他		B	—	商工観光課	46
2) 観光関連団体の育成支援	4.50		323,851		46
ア 観光関連団体の連携強化を図ります	4	A	4,955	商工観光課	46
イ 観光協会の育成と支援を図り、活性化に努めます	5	A	150,350	商工観光課	46
※ その他		A	168,546	商工観光課	47
3) 広報活動の充実	3.50		18,581		47
ア 十勝川温泉観光ガイドセンターの積極的な活用を努めます	4	A	—	商工観光課	47
イ インターネットをはじめとする効果的な情報発信に努めます	3	A	18,581	商工観光課	47
4) 観光イベントの推進	4.00		50,800		48
ア 町全体が温かく観光客を迎える、もてなしの心を持った集客性のある観光イベントを、道東各地との広域的な連携を図りながら構築していきます	4	A	50,800	商工観光課	48
5) 交通手段の確保	3.00		6,000		48
ア 観光客の交通手段確保のため、道東各観光地と広域的に取り組めます	3	C	6,000	商工観光課	48
(4) 消費生活	5.00		15,608		49
1) 消費者団体への育成支援	5.00		15,571		49
ア 消費者への指導・相談・啓発活動の中心的役割を担う消費者協会の活動を支援し、その育成を図ります	5	A	15,571	商工観光課	49
2) 消費者教育の拡充	5.00		37		49
ア 消費生活講座や消費生活展などを開催し、学習機会の拡充を図るとともに、高齢者に対する指導と教育を強化していきます	5	A	37	商工観光課	49
3) 情報の収集と提供	5.00				50
ア 消費生活モニターや消費者被害の内容など、広報紙を通して町民に提供します	5	A	—	商工観光課	50

基本目標	達成度	重要度	H13-19 までの実績 執行額計	担当部署	頁
基本計画					
基本計画【細項目】					
施策の内容					
施策の内容【細項目】					
施策の内容【細々項目】					
(5) 労働	5.00		47,895		50
1) 勤労者福祉制度の充実	5.00		38,106		50
ア 勤労者のための各種福祉制度の加入促進と助成の充実を図ります	5	A	38,106	商工観光課	50
2) 雇用機会の拡大	5.00		3,898		51
ア 雇用機会の拡大を図るため、積極的に企業誘致を推進します	5	A	—	商工観光課	51
イ 技術革新や情報化など、時代の変化に対応できる人材育成に努めます	5	A	—	商工観光課	51
※ その他	5.00	C	3,898	商工観光課	51
3) 相談の充実	5.00		5,891		52
ア 勤労者の生活と労働環境の向上のために、労働相談業務を推進します	5	A	5,891	商工観光課	52

基本目標	I 活力にあふれた躍動する産業のまち
------	--------------------

基本計画	I-1 豊かな自然を生かす産業づくり
細項目	(1) 農業

施策の内容	1) 農業経営
-------	---------

細項目	① 農業構造				
細々項目	ア 計画的な土地利用を進め、優良農地の集団的確保に努めます				
担当部署	農政課	評価	達成度 1	重要度 A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
優良農地の確保・保全と各種農業振興施策を計画的かつ集中的に実施するため、首更町農業振興地域基本計画の見直しと農用地区域の指定見直しのH22・23年度実施に向け、関係課と連携し、準備を進めている。			全町にわたる農地等の現状把握と、将来的な農業施策を、計画等に的確に反映すること。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
※実施事務事業なし					
計		—	—		
細々項目	イ 農業経営体の法人化を進めます				
担当部署	農政課	評価	達成度 2	重要度 B	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
パンフレット等各種情報提供による普及・啓発を行い、一定の法人化は進んだものの、近年は、その動きが鈍っている。			法人化した場合の経営管理、税制等制度上のメリット・デメリットを整理し、それぞれの経営状況の中で法人化の取組について判断できるよう、踏み込んだ情報提供を行う必要がある。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
法人化の促進	13-22	—	2	B	継続
計		—	2.0		
細々項目	ウ 農業労働力を確保する支援体制を整備します				
担当部署	農政課	評価	達成度 5	重要度 A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
農協が実施する異業種民間労働力やポラバイトの活用により、一定の労働力確保体制はとられている。			新たな取り組みである農協による無料職業紹介事業(農業労働力支援事業)や、従来からの懸案であるコントラクターを含め、総合的に検討する必要がある。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
農業労働力支援事業		—	0	—	終了
農業労働力の確保	14-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		

細々項目 エ 女性の経営参加を支援します							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			2	A			
≪「細々項目」における現状と課題≫							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
経営改善計画策定・申請時における家族経営協定締結の推進により、女性の経営参加を促し、一定の成果は得ているものの、近年は、あまり進んでいない。				男女共同参画社会の形成を目指す観点からも、女性農業者に対する生産技術や経営管理技術習得のための研修会実施や自主活動に対する情報提供など、経営参画の推進を図る必要が			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫							
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性		
女性の経営参画促進	15-22	—	2	B	継続		
計		—	2.0				
細々項目 オ 新規就農者への支援と就農希望者の受け入れ体制を整備します							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			5	A			
≪「細々項目」における現状と課題≫							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
北海道農業担い手育成センター等関係機関との連携による農業研修支援、就農支援資金貸付を実施。				支援制度利用者が減少傾向にあることから、制度内容の周知徹底を図ることが必要である。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫							
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性		
新規就農者支援	13-22	—	5	A	継続		
計		—	5.0				
細々項目 カ 多様な経営形態が展開できる農業をめざします							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			1	A			
≪「細々項目」における現状と課題≫							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
大規模畑作農業が中心である本町農業において、ファームステイなど農家民宿としての受け入れ体制が必要となるグリーンツーリズムは実施が困難であり、検討は行っても実施されていない。				農業体験と十勝川温泉ホテル宿泊を組み合わせた「音更型グリーンツーリズム」について、取組を進めながら拡大充実を図る。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫							
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性		
経営構造対策推進事業		—	0	—	中止		
計		—	—				
細々項目 キ 各種情報媒体を活用した情報ネットワークの整備を進めます							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			5	A			
≪「細々項目」における現状と課題≫							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
ホームページの作成、ダイレクトメール活用と情報発信の整備は進んでいる。				情報媒体のより一層の有効活用が必要。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫							
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性		
特産品販路拡大事業(特産センター)	13-22	※ 26,500	5	A	継続		
物産協会補助	13-22	※ 8,062	5	A	継続		
計		—	5.0				

細々項目 ク 農業団体組織の強化を支援します							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			5	C			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
十勝農業共済組合北西部事業所建設に対する補助を実施。				十勝農業共済組合北西部事業所建設に対する補助を実施後は、当面、想定される事業はない。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性		
十勝農業共済組合北西部事業所建設補助	16	20,000	5	A	終了		
計		20,000	5.0				

細々項目 ②農家対策・後継者育成							
細々項目 ア 認定農業者制度の積極的な活用により担い手農家の育成を図ります							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			5	A			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
水田・畑作経営所得安定対策の加入要件ともなったことから、ほぼ100%の加入率となった。				5年サイクルの再認定までの間における、経営状況のフォローアップを効果的かつ適切に行うことが必要である。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性		
経営改善支援センター活動推進事業	13-22	7,913	5	A	継続		
計		7,913	5.0				

細々項目 イ 各種研修会の開催等を通じ、後継者の育成・確保に努めます							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			5	A			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
農業年輪塾の開設、認定農業者の普及、海外研修補助、音更高校農業教育振興会活動補助を実施し、農業後継者の育成・確保を図った。				農業を取り巻く急激な変化に対応する、後継者の育成対策を講じることが必要である。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性		
年輪塾の開設	13-15	8,195	5	A	終了		
経営改善支援センター活動推進事業	16-22	※ 2,331	5	A	継続		
人材育成事業	13-22	9,874	5	A	継続		
農業後継者育成対策事業補助	13-22	5,400	5	A	継続		
計		23,469	5.0				

細々項目 ウ 後継者、異業種の若者たちの交流、研修の場づくりを進めます							
担当部署	農業委員会	評価	達成度	重要度			
			4	B			
《「細々項目」における現状と課題》							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
道外(大阪・名古屋)・管内の女性との交流会等を積極的に開催し、また農業実習生と後継者の交流等を含め、実施期間中10組の成婚を遂げた。				交流会参加者が男女とも年々減少してきており、交流会開催内容と未婚後継者の結婚観について再検証が必要。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》							
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性		
農業後継者推進協議会補助	13-22	13,217	5	B	継続		
計		13,217	5.0				

細々項目 エ 各種資金制度等を活用して、農家個々の既往債務の解消に努めます					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
各種制度資金は、現在継続中の2事業を残し、すべて終了している。農家の既往債務の解消に効果的に活用された。			水田・畑作経営所得安定対策の導入に合わせて、無利子化措置等の有利な条件が示されているので、融資機関と連携し、制度の周知徹底と趣旨に沿った活用を図ることが必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
農業経営基盤強化資金利子補給	13-22	80,656	5	A	継続
農家負担軽減支援特別対策資金利子補給	13-14	2,299	5	A	終了
次世代農業者支援対策資金利子補給	13-22	82,445	5	A	継続
農業後継者規模拡大資金利子補給	13	98	5	A	継続
農業後継者経営安定化支援事業	13-16	2,454	5	A	継続
酪農負債整理資金利子補給事業	13-17	1,181	5	A	終了
大家畜経営維持資金利子補給事業	13-16	1,520	5	A	終了
計		170,653	5.0		
細々項目 ※ その他					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
				A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
酪農ヘルパーの利用は順調に伸びてきているものの、目標とする休日日数の確保には至っていない。			ここ数年の飼料高や燃料高は経営に大きなダメージとなっている。今後もコスト高が続き酪農経営が悪化すると、酪農ヘルパーの利用控えが懸念される。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
酪農ヘルパー活動事業補助	13-22	19,500	5	A	継続
計		19,500	5.0		

細項目 ③経営近代化・技術開発					
細々項目 ア 自然にやさしいクリーンな農業を推進し、安全で良質な農産物づくりに努めます					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
化学肥料・化学合成農薬の施用量を低減した環境に優しい農業を推進するため、YESクリーン認定とエコファーマーの取得について普及・啓発を行い、一定の成果を得た。			消費者の「食の安全・安心」に対する関心は高く、今後も積極的にクリーン農業を推進するため、関係機関と連携し、施策を展開する必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
クリーン農業の推進	14-22	—	5	A	拡大
計		—	5.0		

細々項目 イ 新たな農業技術等の積極的な活用を図るとともに、関係機関との連携、試験センターの活用による新たな高収益作物の導入を進めます						
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			5	B		
≪「細々項目」における現状と課題≫						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
試験センターはH18年度で廃止されたが、関係機関が連携し、高収益作物の導入に取り組んでいる。			水田・畑作経営所得安定対策が導入された中で、農家経営を安定させる高収益作物を生産するためには、良質な苗が必要不可欠で、農業政策上、野菜等苗供給事業補助に代わる新たな事業が必要。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
野菜等苗供給事業補助	13-22	35,000	5	A	改善	
振興野菜定着対策事業(種子代等助成事業)	14-16	4,785	5	A	終了	
野菜振興対策事業(ビニールハウス設置補助)	13-14	865	5	A	終了	
アスパラ等振興作物生産促進事業	20-22	—	0	—	終了	
計		40,650	5.0			
細々項目 ウ 農業気象情報等きめ細かな営農・経営情報の提供に努めます						
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
≪「細々項目」における現状と課題≫						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
H16年度までは衛生配信のWing-AIにより、H17年度からはネット配信による情報提供にシステム変更。十勝農協連や日本気象協会との連携によりネットや携帯電話でも利用可能となり、活用されている。			農村部における通信インフラ整備の遅れから、気象画像データの閲覧が困難であり、パソコンでの詳細データは活用が少ない。光回線等の高速通信が可能となるよう整備が求められる。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
農業情報システム運営協議会補助	13-22	36,291	5	A	継続	
計		36,291	5.0			
細々項目 エ 家畜飼養環境の整備を図るとともに、伝染性疾病等のまん延を防ぐための防疫体制を強化します						
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			4	A		
≪「細々項目」における現状と課題≫						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
家畜の飼養環境の向上が図られたほか、家畜伝染病の発生とまん延防止に一定の成果があった。			1戸当たりの飼養頭数が増大していることから、重大疾病の発生や多頭発生が懸念される。より一層の飼養環境の向上と病気予防が重要である。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
公共育成牧場整備事業	20-22	—	1	A	継続	
畜産環境改善推進事業	13	※ 12,500	5	A	終了	
家畜防疫対策推進事業補助	13-22	9,100	5	A	継続	
家畜飼養農場清浄化支援事業	13-15	137	5	A	終了	
公共育成牧場施設等修繕及び草地維持管理	13-22	11,895	5	A	継続	
病畜処理施設建設負担金	15-19	4,827	5	A	終了	
計		25,959	4.3			

細 項 目 ④農業団体・営農指導					
細 々 項 目 ア 農業機械・施設利用集団の再編整備を進め、生産コストの軽減と効率化を図ります					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
豆用コンバインの導入を中心に進め、利用集団の再編整備と生産コストの軽減を図った。			コンバイン等の機械更新時期を迎えるが、農家では、経営規模拡大が進み、適期収穫を図るため、集団ではなく個々で機械を所有する傾向が強まっている。過大投資となる懸念がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
農業生産総合対策事業	13・15・17-18	※ 2,230,847	5	A	終了
経営体育成支援整備事業	14-16	56,656	5	A	終了
計		56,656	5.0		
細 々 項 目 イ 農作業受委託、クリーン農業推進グループ等の育成に努めます					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
農協が実施する異業種民間労働力の活用により、一定の労働力確保体制はとられている。YESクリーン集団の認定も推進された。			従来からの懸案であるコントラクターについて、再検討する必要がある。消費者の「食の安全・安心」に対する関心は高く、今後も積極的にクリーン農業推進グループの育成に努める必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
農業労働力の確保	14-22	—	5	A	継続
クリーン農業の推進	14-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		
細 々 項 目 ウ 各関係機関で組織・運営している営農対策協議会を中心として営農・経営指導に努めます					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
作況調査と営農技術情報の提供を中心に、農家への営農・経営指導を行い、十分その役割を果たしている。			肥料等生産資材の高騰を受けた低コスト生産とクリーン農業を推進するため、各農家圃場における土壌診断の結果に基づく施肥設計や施肥相談事業を展開する。その他関連事業も検討す		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
営農対策協議会補助	13-22	28,960	5	A	継続
計		28,960	5.0		
細 々 項 目 ※ その他					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
				A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
乳牛の資質改良と乳質改善が図られ、酪農経営の改善に大きな成果があった。			飼養高や燃料高など経営コストの上昇により、酪農経営が厳しさを増す中、より一層の乳牛の資質改善と乳質改善が重要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
酪農振興対策事業補助(乳牛検定改良事業)	13-22	17,000	5	A	継続
計		17,000	5.0		

細 項 目 ⑤産地・流通対策						
細 々 項 目 ア 消費者ニーズに合わせた農産物づくりと生産の団地化を進めます						
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
≪「細々項目」における現状と課題≫						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
農家に良質な苗の供給を行い、消費者が求める「安全・安心」な農産物の安定的な提供を推進し、生産の団地化を推進した。			「食の安全・安心」を求める消費者ニーズは高く、今後も安定供給を行えるよう、野菜等苗供給事業補助が終了しても、それに代わる対策が必要である。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性	
野菜等苗供給事業補助	13-22	※ 35,000	5	A	改善	
農業生産総合対策事業	13-14	※ 984,920	5	A	終了	
計		—	5.0			
細 々 項 目 イ 農産物集出荷施設の整備拡充と広域的利用、出荷体制の確立を支援します						
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
≪「細々項目」における現状と課題≫						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
主要作物である小麦、大豆のほか、高収益作物である玉ねぎ、長芋、人参など野菜の調製・選別貯蔵施設を整備し、一部、農協間の広域的利用も行っている。			反収がアップする小麦の新品種導入に合わせた施設の増強等や適正輪作を確保するための野菜作付増に伴う施設整備を検討・推進する必要がある。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性	
農業生産総合対策事業	13-16-17	※ 2,348,185	5	A	終了	
強い農業づくり事業	19-22	※ 984,057	5	A	継続	
計		—	5.0			
細 々 項 目 ウ 物産展の開催、雑誌、インターネット等各種情報媒体を通じて農産物のPRを進めるとともに、十勝ブランドの確立をめざします						
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
≪「細々項目」における現状と課題≫						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
各物産展に出展、ダイレクトメール、ホームページを活用し、本町農産物のPR効果をあげている。			費用対効果を検証しながら物産展を選定することが必要。情報媒体をより有効活用する方法を検討する必要がある。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫						
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性	
特産品消費拡大事業(H15より地場産品消費拡大事業)	13-22	3,490	5	A	継続	
特産品販路拡大事業	13-14	1,183	5	B	終了	
特産品販路拡大事業(特産センター)	13-22	26,500	5	A	継続	
物産協会補助	13-22	8,062	5	A	継続	
産業まつり補助	13-16	7,900	5	B	終了	
計		47,135	5.0			

細々項目 エ 農産物の鮮度保持と流通コストの軽減に対する試験・研究を関係機関に働きかけします					
担当部署 農政課		評価	達成度		重要度
			4		A
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
人参の収穫から洗浄選別予冷までを短時間で実行システムの確立に成功し、鮮度の良さが本州市場からも高評価を受け、音更ブランドを築いた。			輸送における手段の安定的な確保とコストの削減が課題であり、関係機関へ試験・研究に向けた更なる働きかけが必要である。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		H23以降の 寄与(貢献)度 の方向性
※実施事務事業なし					
計			—	—	

細項目 ⑥農産加工・観光農業					
細々項目 ア 産官学の連携による研究を進め、農産物の高付加価値化に努めます					
担当部署 農政課		評価	達成度		重要度
			5		A
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
農産物の加工により付加価値を付けた商品の開発が来ている。			高付加価値化の可能な農産物の選定、手法を考えることが困難。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		H23以降の 寄与(貢献)度 の方向性
特産品研究開発補助		13-14	1,026	5	B 終了
(財)十勝振興機構運営負担金		13-22	16,086	5	A 継続
地域農産物付加価値向上プロジェクト活動支援事業		19-21	695	5	A 終了
計			17,807	5.0	
細々項目 イ 農業そのものを貴重な観光資源として捉え、観光産業との結び付きの強化と農業者の参入を支援します					
担当部署 農政課		評価	達成度		重要度
			3		A
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
緑肥としてのひまわり畑を活用した景観づくりと、産直販売であるモール市場を実施し、一定の成果を得ている。			これまでの取組に加え、農業体験と十勝川温泉ホテル宿泊を組み合わせた「音更型グリーンツーリズム」について、取組を進めながら拡大充実を図る。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		H23以降の 寄与(貢献)度 の方向性
農村・観光の融合促進		15-22	—	5	A 拡大
計			—	5.0	

細 項 目	⑦地域間交流・情報発信				
細 々 項 目	ア 農業の持つ教育力を共有するため、農業体験希望者、実習生の受け入れと受け入れ組織の整備を図ります				
担 当 部 署	農政課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			5	B	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現 状 (これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今 後 における課題や問題点		
都市と農村のふれあい事業により、宮城県の小学生や東京の大人を町内に招き交流を行い、一定の成果を得て、事業を終了した。			農業体験と十勝川温泉ホテル宿泊を組み合わせた「音更型グリーンツーリズム」について、取組を進めながら拡大充実を図る。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
都市と農村のふれあい事業	13-16	—	5	A	終了
計		—	5.0		
細 々 項 目	イ 地域間での物産展開催等を通して、人、モノ、情報が相互に行き交う環境づくりに努めます				
担 当 部 署	農政課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現 状 (これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今 後 における課題や問題点		
管内、道内で物産展に出展し、本町特産品等の情報を発信し、産直等の地域間交流が進んでいる。			物産展以外の地域間交流の検討も必要と思われる。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
物産協会補助	13-22	※ 8,062	5	A	継続
計		—	5.0		
細 々 項 目	ウ ホームページの開設をはじめ各情報媒体を活用し、全国に向けて本町農業の紹介に努めます				
担 当 部 署	農政課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			3	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現 状 (これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今 後 における課題や問題点		
町のホームページやパンフレット、農協のホームページ等各種媒体を活用し、本町農業を紹介している。			消費者が求める「食の安全・安心」に関する情報のうち、本町農業に関する情報の積極的な発信や、農家の経営安定につながる情報の提供を推進する必要がある。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
ホームページ等の活用	13-22	—	3	A	拡大
計		—	3.0		

施策の内容 2)農業基盤の整備

細 項 目	①土地基盤の整備				
細々項目	ア 幹線・支線排水路の整備とその機能維持に努めます				
担当部署	土地改良課	評価	達成度 5	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成している。			今後も計画的な整備と機能維持が必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
相生地区道営明渠排水事業	13-17	113,930	5	A	終了
長流枝地区道営畑地帯総合整備事業(緊急整備型)	13-14	※ 115,816	5	A	終了
豊田地区道営畑地帯総合整備事業	16-17・19-20	※ 113,496	5	A	終了
北駒場地区道営畑地帯総合整備事業(緊急整備型)	13	※ 44,839	5	A	終了
北音更地区道営畑地帯総合整備事業(担い手育成型)	14-15	※ 35,765	5	A	終了
明渠維持費補助	13-22	93,300	4	A	継続
新栄地区(更生2号明渠)明渠排水事業	22	—	0	—	終了
東和地区道営明渠排水事業	18-22	11,612	5	A	継続
フレム地区道営明渠排水事業	22	—	0	—	継続
農地・水・環境保全向上対策事業(共同活動支援)	20-22	—	0	—	継続
計		218,842	4.9		
細々項目	イ 生産性の向上と農作業の効率化を図るため、暗渠排水、土地改良、層厚調整、土壌改良、石礫除去等を総合的に実施します				
担当部署	土地改良課	評価	達成度 5	重要度 A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成している。			今後も国等の補助事業を活用し総合的な事業の推進を図り、より一層の事業促進が必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
豊田地区道営畑地帯総合整備事業	17-20	23,621	5	A	終了
豊田2期地区道営畑地帯総合整備事業	17-21	27,629	5	A	終了
万年地区道営水田転換特別対策事業	13	※ 35,820	5	A	終了
北駒場地区道営畑地帯総合整備事業(緊急整備型)	13	※ 44,839	5	A	終了
中音更地区道営畑地帯総合整備事業(担い手育成型)	13-17	281,881	5	A	終了
北音更地区道営畑地帯総合整備事業(担い手育成型)	13-17	48,777	5	A	終了
小規模土地改良事業	13-22	44,419	4	A	継続
土地改良事業償還金	13-22	※ 2,110,569	5	A	継続
音更西高台地区単独土層改良	21-22	—	0	—	継続
中士幌地区単独土層改良	22	—	0	—	継続
計		426,327	4.9		

担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点			
浅層排水事業等の実施により圃場の排水対策を推進し、生産性の向上を図ることに一定の成果を得た。		これまで国の補助事業により実施してきたが、近年、国・道の採択方針の変更により、実施できない状況となった。このため町と農協が連携した補助事業を創設した。今後も継続することが必			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
農業生産総合対策事業	13-18	3,249,682	5	A	終了
強い農業づくり事業	19-22	984,057	5	A	継続
計		4,233,739	5.0		
細々項目	ウ 各種事業の導入により、多目的営農用水の確保に努めます				
担当部署	土地改良課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点			
事業の目的は概ね順調に達成している。		事業の早期完了に向け、事業進捗の推進が必要である。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
長流枝地区道営畑地帯総合整備事業(緊急整備型)	13-14	87,284	5	A	終了
豊田地区道営畑地帯総合整備事業	13-20	124,837	5	A	終了
豊田2期地区道営畑地帯総合整備事業(担い手育成型)	13-16	3,313	5	A	終了
(仮称)下土幌地区道営畑地帯総合整備事業	18-22	6,153	5	A	終了
音更東部地区営農雑用水事業	20	—	0	—	終了
高倉2地区道営畑地帯総合整備事業		—	0	—	継続
美蔓高倉地区道営畑地帯総合整備事業	21-22	—	0	—	継続
然別川左岸地区道営畑地帯総合整備事業	14-22	10,772	5	A	終了
基幹水利施設管理事業	13-22	66,667	5	A	継続
鹿追地区・十勝川左岸地区畑かん用水施設維持管理事業	14-22	16,941	5	A	継続
十勝川左岸地区基幹水利施設ストックマネジメント事業	20・22	—	0	—	継続
十勝川左岸地区畑地かんがい施設維持管理協議会負担金	13-22	3,605	5	A	継続
計		319,572	5.0		
細々項目	エ 道路網の整備と維持管理に努めます				
担当部署	土地改良課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点			
事業の目的は概ね順調に達成している。		事業実施に至っていない事業もあることから、事業計画の見直しの必要がある。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
万年地区道営水田転換特別対策事業	13	35,820	5	A	終了
長流枝地区道営畑地帯総合整備事業(緊急整備型)	13-14	28,532	5	A	終了
豊田地区道営畑地帯総合整備事業	16-20	142,522	5	A	終了
豊田2期地区道営畑地帯総合整備事業	16-21	70,005	5	A	終了
北駒場地区道営畑地帯総合整備事業(緊急整備型)	13-16	176,721	5	A	終了
土幌南地区道営畑地帯総合整備事業(担い手育成型)	13-15	28,075	5	A	終了
中音更地区道営畑地帯総合整備事業(担い手育成型)	15-17	※ 120,420	5	A	終了
北音更地区道営畑地帯総合整備事業(担い手育成型)	15-21	368,755	5	A	終了
十勝中央地区広域農道整備事業	13	106,380	5	A	終了
北昭和2期地区(北昭和地区)広域関連農道整備事業	13-19	113,298	5	A	終了
友進地区農免農道整備事業		—	0	—	継続

旭地区農道特別対策事業	13-14	131,800	5	A	終了
上牧地区基盤整備促進事業	13-15	81,830	5	A	終了
北柏地区基盤整備促進事業		—	0	—	継続
ふるさと農道緊急整備事業	13-22	483,645	5	A	継続
上万年地区農村総合整備事業	13	50,468	5	A	終了
土地改良事業償還金	13-22	2,110,569	5	A	継続
農地・水・環境保全向上対策事業(共同活動支援)	20-22	—	0	—	継続
計		3,928,420	5.0		

細 項 目	②農地保全と地力の向上				
細 々 項 目	ア 優良農地の確保を図り、担い手に農地の集積を図るため、農地保有合理化事業をはじめ農地流動化の各種制度の導入を進めます				
担当部署	農業委員会	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
毎年度、農地保有合理化事業等の活用により、担い手への農地の利用集積を図っている。			今後も新たな補助制度等の情報収集と導入について検討していく。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
農地保有化事業	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		
細 々 項 目	イ 農地売買における諸税の軽減、農地の遊休化を防ぐため、超長期の農地保有合理化事業等の創設を要請します				
担当部署	農業委員会	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
要請内容についてはおおむね実行されているが、今後も引き続き関係各機関と連携をとり、要請を行っていく。			農地法改正に伴い、耕作放棄地対策・遊休農地化対策など、農地の利用促進等について要請活動を行っていく必要がある。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
北海道農業会議による各関係機関への要請	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		
細 々 項 目	ウ 農地活用を図るため、隣接市町村との広域的農用地利用集積の体制を確立します				
担当部署	農業委員会	評価	達成度	重要度	
			1	C	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
これまでの計画期間において、体制を整える事由がなかった。			今後においても、広域的な体制は必要がないと思われる。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
※実施事務事業なし					
計		—	—		

細々項目 エ 堆きゆう肥とほ場残渣物との交換のシステム化、畜産農家と耕種農家の所有農地の交換耕作、緑肥作物の導入等により地力の維持向上に努めます							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			3	B			
≪「細々項目」における現状と課題≫							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
緑肥等事業によるものは計画通り実施し、一定の成果を得たが、堆肥と圃場残渣物との交換は、各農家の自主的な取組により行われており、システム化には至っていない。				肥料等生産資材の高騰もあり、堆肥や緑肥等を活用した地力の向上が求められている。耕畜連携は、農家同士による取引関係が存在する中で、システム化を含めた推進方法の検討を要す			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫							
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性		
土づくり対策推進事業(緑肥)	13-14	8,495	5	A	終了		
土壌診断事業(分析)	13-14	1,072	5	A	拡大		
特定不良土壌改良増進対策事業補助	13-15	55,277	5	A	終了		
農業生産総合対策事業	13-18	※ 3,249,682	5	A	終了		
計		64,844	5.0				
細々項目 オ 農家個々がほ場管理を容易にするために、農業情報システムの充実に努めます							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			5	A			
≪「細々項目」における現状と課題≫							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
農業関係団体が連携し、農業気象情報、農業経営情報、耕地情報の収集・分析を行い、農家へ一体的に情報提供や営農指導を行っている。				農村部における通信インフラ整備の遅れから、耕地情報データの閲覧・取得が困難であり、紙ベースでのデータ提供となっている。光回線等の高速通信が可能となるよう整備が求められる。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫							
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性		
農業情報システム運営協議会補助	13-22	※ 36,291	5	A	継続		
計		—	5.0				
細々項目 カ 土壌の飛散防止、農産物を風害から守るため、防風林の機能維持向上を図ります							
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度			
			2	B			
≪「細々項目」における現状と課題≫							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
町有林と私有地の境界が明確になった。				保安林の総延長は膨大であり、実施するには長い年月を要する。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫							
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性		
保安林境界測量調査	13	2,205	2	C	休止		
計		2,205	2.0				
担当部署	土地改良課	評価	達成度	重要度			
			1	B			
≪「細々項目」における現状と課題≫							
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)				今後における課題や問題点			
耕地防風林は、農家個々の営農活動として行われている。				平成20年度以降、農地・水・環境保全向上対策事業により、地域で取り組みが行われるが、未参加の地区があること、国の当対策は平成23年度までであり、対策を検討する必要がある。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫							
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性		
農地・水・環境保全向上対策事業(共同活動支援)	20-22	—	0	B	継続		
計		—	—				

細々項目	キ 大規模畑作の経営全体を単位とした経営安定措置の導入を要請し、適正な輪作体系の確立をめざします			
担当部署	農政課	評価	達成度 4	重要度 A
≪「細々項目」における現状と課題≫				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
水田・畑作経営所得安定対策とその関連対策について、町村会等の要請活動を通じて、国や北海道に対し、適正な輪作体系を維持し、将来にわたって安定した農業経営が可能となるよう要請実施。		固定払いや成績払い単価について生産現場の実態に合わせた改定、関連対策の恒久化など、農家が適正輪作を維持しながら営農を続けられるよう引き続き要請が必要。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫				
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度
水田・畑作経営所得(H19品目横断的経営)安定対策の改善要請	19-22	—	5	A
計		—	5.0	継続

施策の内容	③農村整備
-------	-------

細項目	①農村環境整備			
細々項目	ア 各種事業の導入により上下水道の整備を推進します			
担当部署	土地改良課	評価	達成度 5	重要度 A
≪「細々項目」における現状と課題≫				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
事業の目的は概ね順調に達成している。		事業の早期完了に向け、事業進捗の推進が必要である。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫				
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度
道営畑地帯総合整備事業	13-22	※ 774,023	5	A
計		—	5.0	継続
担当部署	上下水道課	評価	達成度 5	重要度 A
≪「細々項目」における現状と課題≫				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
水道未普及地域に着実に水道水の供給を進めている。		今後も継続して水道未普及地域の解消に努めるが、老朽化のため更新の必要な水道施設があるため、更新事業の財源確保が課題である。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫				
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度
簡易水道事業	15-22	※ 256,853	5	A
計		—	5.0	継続
細々項目	イ 屋根付き堆肥盤の整備による家畜ふん尿及び農業用廃プラスチックの適正処理、管理、再利用を進めます			
担当部署	農政課	評価	達成度 5	重要度 B
≪「細々項目」における現状と課題≫				
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)		今後における課題や問題点		
畜産農家における堆肥舎の整備が図られたことにより、家畜ふん尿の処理と管理が適正に行われるようになり、畜産環境の改善が大きく図られた。農業用廃プラスチック適正処理は一定の成果があり、補助を終了		家畜ふん尿にあつては、耕畜連携により適正な処理と管理を行うとともに、肥料価格が高騰していることもあり、より一層の有効活用を推進する。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫				
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円)	進捗度	細々項目への 寄与(貢献)度
農業用廃プラスチック処理対策事業補助	13-17	12,890	5	A
堆肥舎建設助成	14-16	113,880	5	A
畜産環境改善推進事業	13	12,500	5	A

家畜ふん尿適正管理推進交付金		13-22	8,674	5	A	終了
バイオマス利活用整備事業		17	29,200	5	A	終了
長いも生分解性ネット購入補助		22	—	0	—	継続
計			177,144	5.0		
担当部署	土地改良課	評価	達成度		重要度	
			5		B	
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
事業の目的は達成している。			家畜ふん尿対策における堆肥盤の整備は終了。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
豊田2期地区道営畑地帯総合整備事業(担い手育成型)	15-16	42,822	5	A	終了	
計		42,822	5.0			
細々項目	ウ 廃屋の撤去、使用不能な農業機械等の搬出を促し、農家住宅周辺環境美化を啓発していきます					
担当部署	農政課	評価	達成度		重要度	
			5		B	
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
農村地域において地域一体となって取り組む看板設置に対する経費の助成を行い、一定の成果を得た。			基本的に自己責任で環境美化に努めるよう啓発を行い、農村における景観形成の観点から、地域が一体となって推進する地域資源の保全と合わせて進めることを検討する。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
農村アメニティ支援事業補助(看板)	13-15	14,350	5	A	終了	
農村アメニティ支援事業補助(廃屋等処理)		—	0	—	中止	
計		14,350	5.0			
細々項目	エ 本町の農村景観を形成している耕地防風林の保全、畑作における輪作体系の維持を図るとともに、景観緑肥の導入を進めます					
担当部署	農政課	評価	達成度		重要度	
			4		A	
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
昭和61年度から実施されており、約32haが造成されている。強風のあった翌年には、多くの申請があるが、年によりばらつきがある。			農村景観の維持機能を保ち、今後も造成事業を推進する。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
農村景観推進事業	15-22	—	5	A	継続	
耕地防風林造成事業	13-22	1,028	4	B	継続	
計		1,028	4.5			
担当部署	土地改良課	評価	達成度		重要度	
			1		B	
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
農家個々の営農活動として行われている。			平成20年度以降、農地・水・環境保全向上対策事業により、地域で取組みが行われるが、未参加の地区があること、国の当対策は平成23年度までであり、対策を検討する必要がある。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
農地・水・環境保全向上対策事業(共同活動支援)	20-22	—	0	A	継続	
計		—	—			

細々項目 オ 化学肥料、農薬等の使用の減量化を図り、環境に負荷を与えない農業をめざします					
担当部署 農政課		評価	達成度		重要度
			5		A
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
化学肥料・化学合成農薬の施用量を低減した環境に負荷を与えない農業を推進するため、YESクリーン認定とエコファーマーの取得について普及・啓発を行い、一定の成果を得た。			肥料等高騰の影響もあり、農家において環境負荷を低減した低コスト生産が求められている。今後も積極的にクリーン農業を推進するため、関係機関と連携し、施策を展開する必要がある。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		H23以降の 細々項目への寄与(貢献)度 の方向性
クリーン農業の推進		14-22	—	5	A 拡大
農地・水・環境保全向上対策事業(営農活動支援)		20-22	—	0	— 継続
計			—	5.0	

細々項目 ②集落の再編					
細々項目 ア 農事組合(行政区)の再編整備を進め、農村コミュニティの高揚を図ります					
担当部署 農政課		評価	達成度		重要度
			5		C
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
行政区の再編整備に合わせて、一定の成果が得られた。			農事組合の再編整備については、農協主導で進められるため、町としてどのように関わりを持つか検討を要する。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		H23以降の 細々項目への寄与(貢献)度 の方向性
※実施事務事業なし			—	—	—
計			—	—	—
細々項目 イ 高齢化の著しい農村部において、特に農繁期における介護支援のあり方について検討します					
担当部署 農政課		評価	達成度		重要度
			2		B
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
第4期音更町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定に合わせて検討を行うこととしてきた。町内の一部では宅老所が開設されるなど先進的な動きがある。			町の高齢者福祉や介護事業と連携し、効果的な支援策の検討を要する。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名		実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		H23以降の 細々項目への寄与(貢献)度 の方向性
高齢者介護の支援の検討			—	0	— 継続
計			—	—	—

基本計画	I-1 豊かな自然を生かす産業づくり
細項目	(2) 林業

施策の内容	1) 林業の振興
-------	----------

細項目	ア 低齢級人工林の除間伐等を促進するとともに、天然性低質粗悪林の改良に努めます					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
計画的な除間伐事業の実施により、樹木の健全な育成が図られた。			今後も計画的な除間伐事業の実施を図る。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
除伐事業	14-20-22	326	5	A	拡大	
間伐事業	13-22	161,197	5	A	拡大	
間伐調査事業	13-22	10,346	5	A	継続	
計		171,869	5.0			
細々項目	イ 作業の効率化、コスト軽減のため、高能率機械の導入を促進します					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			1	B		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
森林組合の合併により、作業の効率化及びコスト軽減が図られた。しかし、高性能林業機械の導入までには至っていない。			設備投資としての高性能林業機械の導入時期がいつになるか。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
カラマツ低質材等利用促進事業	13-16	8,000	5	A	終了	
計		8,000	5.0			
細々項目	ウ 多様な樹種の植栽により、健全で活力ある森林の造成に努めます					
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			4	A		
《「細々項目」における現状と課題》						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
これまでの植栽は、成長の早いカラマツが中心であったが、計画的な造林により、健全な森林づくりが図られた。			カラマツ以外の樹種でのより一層の計画的な造林を図る。			
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性	
地拵事業	13-22	16,777	5	A	拡大	
新植事業	13-22	19,530	5	A	拡大	
補植事業	13-22	3,837	5	A	継続	
下刈(2回刈)事業	13-22	11,652	5	A	拡大	
下刈(1回刈)事業	13-22	7,809	5	A	拡大	
森林整備対策事業		—	0	—	中止	
21世紀北の森づくり推進事業	13-22	42,437	5	A	継続	
私有林除間伐推進事業	13-22	5,912	5	A	拡大	
町有林管理事業	13-22	60,474	5	A	継続	
北の森づくり緊急対策事業	13-16	10,605	5	C	終了	
私有林造林推進事業(下刈)	13-18	3,020	5	C	終了	
地域森林管理推進事業	14-22	127,016	5	A	継続	
計		309,069	5.0			

細々項目 エ 間伐材等の用途拡大のため、産官学の連携による新たな需要の掘り起こしを進めます						
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			1	B		
≪「細々項目」における現状と課題≫						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
間伐材の新たな需要の掘り起こしには至っていない。			間伐材の利用拡大については、民間事業者によるPRによるところが大きく、間伐材利用者のニーズにあった提供が必要。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
※実施事務事業なし						
計			—	—		
細々項目 オ 林業労働力の確保と、林業の担い手としての林業組合の組織強化を支援します						
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			5	A		
≪「細々項目」における現状と課題≫						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
森林組合の合併により経営基盤の強化が図られた。			なし			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
森林組合の合併推進	19	700	5	A	終了	
計		700	5.0			
細々項目 カ 林野火災から森林を守るため、啓発と防火体制の整備を進めます						
担当部署	農政課	評価	達成度	重要度		
			4	B		
≪「細々項目」における現状と課題≫						
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
懸垂幕及び山火事注意旗による啓蒙活動の実施。 広報車による山火事注意の啓発活動の実施。			組織としての防火体制の整備が必要。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫						
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性	
林野火災予消防対策	13~22	4,583	4	B	改善	
計		4,583	4.0			

施策の内容 2)森林の活用

細 項 目					
細 々 項 目	ア 森林資源の保全を図るとともに、都市生活者の憩いの場としての活用を図ります				
担当部署	農政課	評価	達成度 5	重要度 B	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
計画的な管理運営が図られた。			今後も継続的な管理運営を図る。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
林間広場管理運営事業	18-22	2,618	5	A	継続
オサルシナイ林間キャンプ場管理棟屋根風害復旧工事	16	1,155	5	A	終了
地域環境保全林の取得(十勝川温泉)	17	102,335	5	A	終了
オサルシナイ林間キャンプ場管理運営事業	13-17	11,008	5	A	廃止
北の里山づくり推進事業	20	—	0	A	終了
計		117,116	5.0		
細 々 項 目	イ 保安林の機能維持に努めるとともに、市街地近郊の保安林については、町民の憩いの場、緑の大切さの啓発の場として活用します				
担当部署	農政課	評価	達成度 5	重要度 A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
計画的な管理が図れてた。			今後も継続的な管理を図る。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
保健保安林維持管理	13・15-22	2,952	5	A	継続
計		2,952	5.0		
細 々 項 目	ウ 野生鳥獣の生息保護のため、鳥獣保護区の継続設定を行います				
担当部署	農政課	評価	達成度 5	重要度 A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
北海道指定による鳥獣保護区の設置。			なし		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
鳥獣保護区の継続設定	13	—	5	A	継続
計		—	5.0		
細 々 項 目	エ 森林愛護の自主グループの育成に努めます				
担当部署	農政課	評価	達成度 1	重要度 C	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
これまでの取り組みはない。			森林については、自己管理が中心であり、委託で森林組合等に発注もしている。森林愛護の自主グループの育成は難しい。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
※実施事務事業なし					
計		—	—		

施策の内容	③林道の整備
--------------	--------

細 項 目	ア 造林等施業計画に合わせ、基幹的林道の整備を進めます					
細 々 項 目	担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
				5	A	
	≪「細々項目」における現状と課題≫					
	現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
	現計画期間では、基幹林道等の開設事業はなかった。また、既設林道においては、維持管理に努め整備を図った。			今後も計画的な維持管理が必要。		
	≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
	事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
	※実施事務事業なし					
	計		-			
細 々 項 目	イ 幹・支線林道網の適正な維持管理に努めます					
細 々 項 目	担当部署	農政課	評価	達成度	重要度	
				5	A	
	≪「細々項目」における現状と課題≫					
	現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
	林道の適正な維持管理に努めている。			今後も計画的な維持管理が必要。		
	≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
	事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
	林道の維持管理	13-22	17,142 5		A	継続
	計		17,142 5.0			

基本計画	I-2 魅力ある躍動感あふれた産業づくり
細 項 目	(1) 商業

施策の内容	1) 商業の育成
--------------	----------

細 項 目	①組織の充実強化					
細 々 項 目	ア 活力ある商業活動を図るため、商工会をはじめとする組織の活動を支援します					
細 々 項 目	担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
				5	A	
	≪「細々項目」における現状と課題≫					
	現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
	町内の商工業者育成のための経営指導並びにイベントの実施などに対して支援し、市街地活性化などに大きく貢献している。			商工会員の増加による組織強化並びに財政健全化を図る必要がある。		
	≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
	事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
	商工会補助	13-22	163,633 5		A	継続
	商工会館建設費補助	13-22	21,058 5		B	終了
	計		184,691 5.0			

細 項 目	②商業者の自立的経営に対する支援				
細 々 項 目	ア 商業者自らの発想による商業振興策の創出と実践を支援します				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
町内商工業者の負担軽減による経営安定化を図っており、商店街の活性化に貢献している。			不安定な経済情勢により、新分野への進出や新規開業などは慎重になっており、振興資金の有効活用並びに空店舗対策を促進する必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
中小企業者貸付資金利子補給	13-22	58,973	5	A	継続
産業研究開発支援事業	15-22	1,500	3	B	継続
商店街活性化事業等促進事業	20-22	—	0	—	継続
計		60,473	4.0		

細 項 目	③人材育成				
細 々 項 目	ア 消費者ニーズを先取り、魅力ある商店街づくりをリードする人材を育成するため研修会等への支援をします				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
商業者自ら行う研修会や講習会に対して支援しており、人材の育成や後継者養成に大きく貢献している。			人材育成による経営力の強化を図り、空店舗解消による商店街の活性化を推進する必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
商工会補助	13-22	※ 163,633	5	A	継続
計		—	5.0		

細 項 目	④イベントの開催				
細 々 項 目	ア 商店街の振興につながるイベントを支援します				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
商工会が行うイベントに対して支援し、商店街並びに市街地の活性化に大きく貢献している。			集客増につながる魅力あるイベントの構築と円滑な運営を図る体制づくりが必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
町民盆踊り補助	13-14	1,875	5	A	終了
商工会補助	13-22	※ 163,633	5	A	継続
計		1,875	5.0		

施策の内容	2)商店街の基盤整備
--------------	------------

細 項 目					
細 々 項 目	ア 町並みにあわせた商業環境の整備を進め、魅力ある商店街の形成を図ります				
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
市街地再開発事業並びに近代化事業等により街並みは整備され、商業環境と美しい景観が形成された。			ハード面は整備されたものの、近年における大型店の出店により、中央通商店街への来客者が減少傾向にあり、魅力ある商店街を形成を図るため、更なる支援が必要。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
六新地区市街地再開発事業	13	7,800	5	A	終了
まちづくり対策事業	13-14	24,985	4	A	終了
音更中央通近代化等推進事業	13-21	38,665	5	A	終了
計		71,450	4.7		

基本計画	I-2 魅力ある躍動感あふれた産業づくり
細 項 目	(2) 工業

施策の内容	1)工業の育成
--------------	---------

細 項 目					
細 々 項 目	ア 経営情報の受け皿となる組織づくりを進めます				
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
研究会の設立により、異業種間の情報交換の受け皿が組織された。			研究会を開催するための情報収集や話題作りが必要。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
音更産業クラスター研究会の設立	14	—	5	A	終了
計		—	5.0		
細 々 項 目	イ 異業種間の交流を図り、新しい感覚を持った人材の育成に努めます				
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			1	B	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
交流会を開催するための情報や話題が少なく、機会が無い状況にある。			提供するための情報収集や話題作りが必要。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
音更産業クラスター研究会の開催	14-22	—	1	C	継続
計		—	1.0		

細 々 項 目	ウ 地域資源の見直しと活用の方策を検討します				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			1	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現 状 (これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今 後 における課題や問題点		
各種施策活用のための検討はしているが、研究会を開催するまでもない状況にある。			地域資源活用のための各種施策に関する調査研究を行う必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
音更産業クラスター研究会の開催	14-22	—	1	C	継続
計		—	1.0		

施 策 の 内 容	2)企業誘致
-----------	--------

細 項 目	ア 工業立地促進条例に基づく優遇、奨励措置を活用した誘致をするとともに、人脈や情報を通して、企業の誘致に努め、雇用の場の創出を図ります				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現 状 (これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今 後 における課題や問題点		
事業所の立地による地域経済の活性化と雇用の場の確保に大きく貢献している。			経済環境が悪化している状況にあり、更なる立地に向け多種多様な施策を講じる必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
事業所立地奨励金	13-22	170,958	5	A	継続
工業団地土地購入資金利子補給	13-22	45,834	5	A	拡大
雇用増に伴う助成金	13-22	7,320	5	A	継続
地域産業活性化協議会負担金	20-22	—	0	—	継続
計		224,112	5.0		

基 本 計 画	I-2 魅力ある躍動感あふれた産業づくり
細 項 目	(3) 観光

施 策 の 内 容	1)観光基盤の整備
-----------	-----------

細 項 目	①温泉資源の安定確保				
細 々 項 目	ア 温泉資源の安定確保のため、集中管理団体の事業を支援します				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現 状 (これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今 後 における課題や問題点		
十勝川温泉の根幹的な資源と施設である。			資源保護上も効率的な資源活用手法や新エネルギー連携などの可能性も並行して検討する必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
十勝川温泉集中管理事業補助	17-19-21	25,048	5	A	休止
計		25,048	5.0		

細 項 目	②温泉街の基盤整備				
細 々 項 目	ア 周辺環境と調和する十勝川温泉市街の基盤整備を進めます				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			2	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
必要最低限の既存施設の改修や他事業連携にとどまっている。			為替状況によるが、増加傾向にある外国人観光客の誘致対策強化や個人型で滞在型観光のための素材や環境整備等への取り組み強化が必要となっている。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
温泉公衆トイレ内壁塗装工事及び小便器改修及び植栽工事	13	450	5	B	終了
道道帯広浦幌線温泉市街照明灯工事	16-19	28,781	5	A	終了
道道帯広浦幌線温泉市街消火栓工事負担金	17-18	1,499	5	A	終了
十勝川温泉照明灯工事	19-22	4,250	1	C	継続
外国人観光客に対する案内	17-18	—	5	B	改善
十勝川温泉市街の基盤整備	20-22	—	0	—	継続
新たな観光資源の発掘	20-22	—	0	—	継続
計		34,980	4.2		

細 項 目	③観光資源の発掘・整備				
細 々 項 目	ア 自然環境を生かした観光地の整備を図ります				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			3	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
花の活用、モール市場での農業連携、ホテルの里事業など実績をあげている。			滞在型観光新素材の開発や農業連携強化、地域資源を活用した地域ブランド商品化などへの取り組みの実現化が期待される。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
十勝が丘公園(ハナック広場)野外ステージ電源盤新設		—	0	—	中止
白鳥飛来地電気配線工事		—	0	—	中止
地元農業との連携	15-22	—	4	A	拡大
花を活用した観光地づくり	15-22	—	5	A	改善
ホテルが自生する環境づくり	15-16	—	5	A	継続
十勝川温泉街の空闲地への植樹	13-22	—	4	C	改善
計		—	4.5		

細 々 項 目	イ 参加体験型観光を進めます				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			3	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
修学旅行アウトドア体験などの実績もあげているが、個人型体験商品の更なる充実も期待される。			十勝型、温泉観光地としての「てぶら農業体験商品」などの地域特徴を活かした商品開発が期待される。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
修学旅行等における体験観光の推進	13-22	—	5	B	拡大
計		—	5.0		

細 項 目	その他				
細 々 項 目	※ その他				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			達成度	B	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
観光振興を図る事業等実施のため、その充当財源として取崩している。積立については、利息分にとどまっている。			実施事務事業等の目的をもった、計画的な積立が必要である。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
観光振興基金積立		—	4	C	改善
計		—	4.0		

施 策 の 内 容 2)観光関連団体の育成支援

細 項 目					
細 々 項 目	ア 観光関連団体の連携強化を図ります				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
観光客誘致に際し、広域的かつ効果的な取組みや連携が概ねなされた。			十勝観光連盟の誘客活動や役割等に関し、一部効果や効率に改善の検討もなされている。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
十勝観光連盟負担金	13-22	4,955	5	B	継続
観光関連団体の連携強化	20-22	—	0	—	継続
計		4,955	5.0		
細 々 項 目	イ 観光協会の育成と支援を図り、活性化に努めます				
担 当 部 署	商工観光課	評 価	達 成 度	重 要 度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
平成12年度より、現体制にて観光協会運営がなされており、観光振興に係る各種イベント企画運営や関係機関調整が円滑に行われてる。			観光客の旅行形態が団体型から個人型に移行し、顧客ニーズも多様化し業務も複雑化する傾向にあり、事務局体制や後継者育成などの対策も必要となっている。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事 務 事 業 名	実 施 期 間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の 方 向 性
音更町十勝川温泉観光協会補助	13-22	150,350	5	A	継続
計		150,350	5.0		

細々項目 ※ その他					
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
				A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
従業員住宅建設費の借換償還等による年返済額の軽減がなされた。			従業員住宅の入居率低下や施設老朽化による維持費の増加対策。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
十勝川温泉観光関連従業員住宅償還金	13	167,073	5	A	終了
十勝川温泉観光関連従業員住宅暖房機取替工事	14-16	1,473	4	B	改善
計		168,546	4.5		

施策の内容 ③広報活動の充実

細々項目					
ア 十勝川温泉観光ガイドセンターの積極的な活用に努めます					
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			4	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
十勝川温泉への観光客へのPRやインフォメーション拠点として役割はほぼ達成されている。また、観光振興に関する関係者の協議の場としても利用頻度も高く、有効に活用されている。			外国人観光客への対応や滞在型観光地としての新規集客素材創り、更には広域観光連携拠点としての人材育成対応や組織面でのソフト充実に関しては十分とはいえない状況もある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
十勝川温泉観光ガイドセンターの活用	13-22	—	4	B	継続
計		—	4.0		
細々項目 イ インターネットをはじめとする効果的な情報発信に努めます					
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			3	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
北海道遺産「モール温泉」の知名度アップを図るべく、意匠面などでは外部委託(H17)により、一定レベルのHP整備はなされているが、日常的な観光情報更新やわかり易い情報提供面などの課題もある。			既存の意匠面を踏襲した中で、顧客利用の視点から立ちつつ、アクセス数をより向上させかつ担当職員が簡易更新できる方式に2次的改修の必要あり。(平成20～22でリニューアルが予		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
観光宣伝費	13-22	18,581	4	C	継続
インターネットを活用した情報発信	20-22	—	4	D	継続
計		18,581	4.0		

施策の内容 4)観光イベントの推進

細 項 目					
細 々 項 目	ア 町全体が温かく観光客を迎える、もてなしの心を持った集客性のある観光イベントを、道東各地との広域的な連携を図りながら構築していきます				
担当部署	商工観光課	評価	達成度 4	重要度 A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
滞在型観光地化を目指し、若手後継者等が地域一体となった新規観光素材創りの検討を開始し、既存イベントのロングラン化や集客増を目指すべく魅力づくりを継続してはいるが、宿泊客数は微減状況である。			平成20年度より北十勝4町広域観光連携による補助金導入も視野に入れた誘客連携事業も予定されているが、道東自動車道の夕張開通や顧客ターゲットの絞り込みなどが期待される。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
イベントの開催補助	13-22	50,800	4	A	継続
計		50,800	4.0		

施策の内容 5)交通手段の確保

細 項 目					
細 々 項 目	ア 観光客の交通手段確保のため、道東各観光地と広域的に取り組みます				
担当部署	商工観光課	評価	達成度 3	重要度 C	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
道東各観光地との連携は民間レベルの道東4地区の東北海道観光事業開発協議会などで継続的にバス事業連携を取り進められているが、PR不足などもあり利用効果は少ない状況である。(見直し検討中)			2011年の道東自動車道の夕張と十勝間の開通や千歳空港連携強化などの道央圏やハブ空港への方針集中がなされていない。更なる地方空港間連携も今後は期待される。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以降 の方向性
観光地間交通アクセス対策事業補助	13-15	6,000	5	C	継続
釧路・十勝川温泉間の交通手段の確保	16-22	—	1	C	改善
JR帯広駅・十勝川温泉間の路線バスの利用拡大	16-22	—	4	C	継続
計		6,000	3.3		

基本計画	I-2 魅力ある躍動感あふれた産業づくり
細項目	(4) 消費生活

施策の内容	1)消費者団体への育成支援
-------	---------------

細項目					
細々項目	ア 消費者への指導・相談・啓発活動の中心的役割を担う消費者協会の活動を支援し、その育成を図ります				
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
消費生活に関する知識の普及啓発並びに相談などにより消費者被害の未然防止に大きく貢献している。			会員の増強による組織強化並びに財政の健全化と会員の高齢化による組織の硬直化を改善する必要がある。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
消費生活相談委託	13-22	9,653	5	A	継続
消費者まつり	13-15・17-19・21	2,350	5	A	継続
消費者協会補助	13-22	3,568	5	A	継続
計		15,571	5.0		

施策の内容	2)消費者教育の拡充
-------	------------

細項目					
細々項目	ア 消費生活講座や消費生活展などを開催し、学習機会の拡充を図るとともに、高齢者に対する指導と教育を強化していきます				
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
講座や生活展の開催による会員の意識向上並びに高齢者などに対する普及啓発を図っている。			会員の高齢化と会員数の微減による協会並びに会員への負担軽減を図る必要がある。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13～19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23以降 の方向性
消費生活講座	13-15	37	5	A	継続
消費者協会補助	13-22	※ 3,568	5	A	継続
計		37	5.0		

施策の内容 ③情報の収集と提供

細 項 目					
細 々 項 目 ア 消費生活モニターや消費者被害の内容など、広報紙を通して町民に提供します					
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
ホームページや広報紙などにより消費生活に関する情報を提供し、年々消費者被害は減少している。			未だ消費者被害が発生している状況から、より多くの住民に対して消費生活に関する情報を提供していく必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
ホームページ及び広報紙への掲載	13-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		

基本計画	I-2 魅力ある躍動感あふれた産業づくり
細 項 目	(5) 労働

施策の内容 ①勤労者福祉制度の充実

細 項 目					
細 々 項 目 ア 勤労者のための各種福祉制度の加入促進と助成の充実を図ります					
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
《「細々項目」における現状と課題》					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
町内事業所の経営の安定並びに勤労者の福祉向上などに大きく貢献している。			至近年次に国の補助金等が打ちきりとなる状況で、会員の増強と財政の健全化並びに町内労働者の更なる福祉向上と雇用の場の確保を図る必要がある。		
《施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況》					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
中小企業退職金共済掛金助成	13-22	23,373	5	A	継続
(財)とかち勤労者共済センター負担金	13-22	6,008	5	A	継続
労働団体への助成	13-22	8,475	5	A	継続
十勝北西部通年雇用促進協議会負担金	19-22	250	5	A	継続
計		38,106	5.0		

施策の内容 2)雇用機会の拡大

細 項 目					
細 々 項 目	ア 雇用機会の拡大を図るため、積極的に企業誘致を推進します				
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
アンケート調査については、企業立地に結びつく事例はないが、企業の設備投資動向や経済状況の把握に役立っている。			本町における企業誘致に関する優れた優遇支援措置のPR並びに今後の企業に関する設備投資動向を的確に把握する必要がある。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
アンケート調査の実施	16-22	—	5	A	継続
計		—	5.0		
細 々 項 目	イ 技術革新や情報化など、時代の変化に対応できる人材育成に努めます				
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
			5	A	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
各種研修会の開催により、商工会員の知識向上と人材育成に役立っている。			会員の増強並びに組織の強化を図る必要がある。		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
商工会補助	13-22	※ 163,633	5	A	継続
計		—	5.0		
細 々 項 目	※ その他				
担当部署	商工観光課	評価	達成度	重要度	
				C	
≪「細々項目」における現状と課題≫					
現状(これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点		
季節労働者の冬期間における生活安定に大きく貢献した。			なし		
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫					
事務事業名	実施期間	H13~19実績における 執行額計(千円) 進捗度		細々項目への 寄与(貢献)度	H23 以 降 の方向性
冬期技能講習会の奨励助成金の交付	13-18	3,898	5	A	終了
計		3,898	5.0		

施策の内容	③相談の充実
--------------	--------

細 項 目						
細 々 項 目 ア 勤労者の生活と労働環境の向上のために、労働相談業務を推進します						
担当部署 商工観光課		評価	達成度		重要度	
			5		A	
≪「細々項目」における現状と課題≫						
現状 (これまでの取組における成果とその進捗状況など)			今後における課題や問題点			
労働相談による労働環境の向上と改善並びに勤労者の福祉向上に大きく貢献している。			相談窓口の移転に関する事。			
≪施策の内容(細々項目)を構成する事務事業の実施状況≫						
事 務 事 業 名		実施期間	H13～19実績における執行額計(千円)		細々項目への寄与(貢献)度	H23以降の方向性
労働相談		13-22	5,891	5	A	継続
計			5,891	5.0		